

～構成団体～
 連合長崎
 県平和運動センター
 同盟友愛連絡会
 県中連懇話会
 労働金庫
 こくみん共済coop
 県生活協同組合連合会



一発行所
 長崎県労働者福祉協議会
 〒850-0031
 長崎市桜町9-6
 長崎県勤労福祉会館内
 ☎095-811-6131
 rofuku-nagasaki@io.ocn.ne.jp
 発行日 隔月1日
 発行責任者 松尾清弘

ろうきん・こくみん共済coop<全労済> 労福協 合同研修会開催!



講師：「岡野みゆき 氏（沖縄県労福協）」

▲県労福協は、10月26日(土)13時30分～ 17時まで、九州労金長崎支店4階会議室において67名の方に参加いただき、標記合同研修会を開催しました。

開催目的は、労働組合と福祉事業団体が「ともに運動する主体」としての関係の再構築をはかり、組合員の利用促進や共助拡大につなげ、みんなで労働者福祉事業を利用し、共助の輪を地域に広げる取り組みの一環です。

内容は、一部が福祉事業団体から九州労働金庫<長崎支店：細川ふみ子次長>より「債務整理について」、こくみん共済coop長崎推進本部<長崎支所：尾辻雄一支所長>からは「生活保障設計と頻発する非常災害に備えて」を提案しました。

第二部では、「沖縄県労福協のこれまでとこれから」「沖縄県ろうきん・全労済 ゆめ未来基金」と題して、沖縄県労福協受託事業部門事務局長「岡野みゆき」氏による講演をうけました。

南部労福協視察研修実施！

▲南部労福協は10月15日～ 10月16日、山口県労働者福祉協議会を訪問し視察研修を行いました。山口

県労福協の事業<生活あんしんネット事業><しゅうなん若者サポートステーション><パーソナル・サポートセンター・まぐち><高校生のための消費者講座><障がい者運転免許取得特別講座>の内容について山口県労福協の活動全般にわたり説明を受けました。二日目は地場産業(マツダ防府工場)や防府天満宮・瑠璃光寺を視察しました。



南部労福協研究集会開催される！

▲南部労福協は11月21日14時～ 22日12時まで、宮崎市「ホテルニューウェルシティ宮崎」において119名(長崎：9名)の参加者のもと「2019年度南部ブロック研究集会」が開催されました。

講演Ⅰ：「児童虐待・子どもの貧困を考える～

あなたに、わたしに、今、できること～」

(一社)日本プレミアム能力開発協会

：代表理事「富井 真紀」氏

講演Ⅱ：「子どもを取り巻く現実、社会の責任、

私達の役割」

日向子ども研究所：絆所長「三輪 邦彦」氏

講演III：「地震・津波・火山から身を守る～防災

は忘却との闘い～」

宮崎大学工学部：名誉教授「原田 隆典」氏

講演IV：「未来へつなぐ～いつまでも続いてい

ける人と環境に優しい農と暮らしを目指して」

福島県県外派遣事業：「関 元弘」氏



九州各県・沖縄からの参加者

中央労福協 結成 70 周年記念セレブレーション開催！

▲中央労福協は、1949年に結成以来、この70年、組織の枠を超えて「福祉はひとつ」という創業精神のもと、すべての働く人たちの幸せと豊かさをめざして、労働者自主福祉運動を推進してきたことから、これまでの活動を振り返るとともに、今後の活動を充実させていくために、11月28日、ホテルラングウッド（東京）において、「中央労福協結成70周年記念セレブレーション」が開催され、中央労福協加盟団体・行政・政党関係・NPO・市民団体・学識経験者等、400名を超える方々に出席していただきました。



中央労福協 第 64 回定期開催！

▲中央労福協は11月29日、ホテルラングウッド（東京）において第64回定期総会が開催されました。冒頭、神津会長より①自然災害の多発について、昨年から今年にかけての全国各地で記録的とも言える大規模な自然災害で、亡くなられた方々にお悔やみと、被災された方々へお見舞いを申し上げ、日頃からの助け合いや、防災・減災の意識を持つことの大切さを日々の活動や暮らしの中で活かしていく、②2020～21年度は、新しい「労福協の理念」と2030年ビジョンを日々の実践の糧として、次の10年を切り拓く活動に向けて確実な一歩を踏み出し、③労福協は「ゆるやかな協議体」としての「よさ・強み」を活かしながら、労働運動と労働者福祉運動、労働運動と消費者運動・市民運動などをつなぐ役割をさらに發揮していくことが必要であり、みんなで「つながる」運動を広げ、新しい社会や時代を切り拓いていくとの挨拶を行いました。

2018～2019年度活動と労福協の理念、2030年ビジョン、2020～2021年度活動方針、について確認しました。

今回の総会に於いて退任される、花井圭子事務局長（4年在任）・黒河悟副会長（5年在任）への感謝状・記念品を神津会長より贈呈し、退任の挨拶を受けました。尚、後任の事務局長には連合参与の南部美智代氏が就任されました。



新役員挨拶：神津会長、右側：南部新事務局長

2019年度 長崎県に対し、勤労者 福祉の充実・強化を求める「要請書」提出

▲県労福協は、11月13日（水）14時「長崎県庁4階特別応接室」において、「2019年度 勤労者福祉の充実・

強化」を求め、長崎県に対し主要8項目「①SDGs（持続可能な開発目標）の達成と協同組合の促進・支援②大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策の強化③格差の是正、貧困のない社会に向けたセーフティネットの強化④消費者政策の充実強化⑤ディーセント・ワークの確立⑥中小企業勤労者の福祉格差の是正⑦安心・信頼できる社会保障の構築⑧くらしの安全・安心の確保」の内容で「要請書」を提出し、重点項目の趣旨説明及び意見交換を行いました。

昨年に引き続き、今年度も宮崎会長より長崎県知事へ直接「要請書」を渡すことが出来ました。



要請書を手交しする宮崎長崎県労福協会長と中村長崎県知事

長崎県労福協 第36回スポーツ大会開催 !!

▲県労福協は10月6日(日)諫早総合運動公園(野球広場)において、第36回長崎県労福協スポーツ大会(グラウンドゴルフ大会)を開催しました。県下各地より29チーム(194名)の参加で開催しました。

成績：優 勝=県北振興局(佐世保地区)

準優勝=九電ユニオン大村電力魂(大東地区)

三 位=長崎県生協連



優勝 「県北振興局」チーム

県北地区次世代育成セミナー開催 !!

▲2019年10月8日(火)19時から、《佐世保労働福祉センター 3階会議室》において県北地区次世代育成セミナーを開催しました。

講師には、栗岡勝也氏(中央労福協 事務局次長)を招き【労働者福祉運動の「これまで」と「これから」～連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会～】と題して講演を受けました。

佐世保地区・北松地区・大東地区の構成団体から82名の方に参加していただき、労福協運動に対しての理解を深めることができました。



講師：栗岡勝也氏（中央労福協事務局次長）

労福協チャリティゴルフ大会 募金 79,496円集まる！

▲今年度については、県下一斉で10月18日、大村湾カントリー倶楽部ニューコースにおいて第12回チャリティゴルフ大会を開催し、64名の参加でした。79,496円がチャリティ募金として集まりました。チャリティ募金については、来年の総会に於いて「福祉施設等」に寄贈します。



優 勝：中野洋一氏(県職連合)

準優勝：高藤義弘氏(連合長崎)

三 位：酒井隆氏(同盟友愛連絡会)

各地区労福協だより

各地区労福協定期総会開催!!

- 各地区労福協で開催された定期総会については、2019年度運動方針など全議案が全員一致で確認されています。
- ▲大東地区労福協は、10月18日(金)18:30より『大村市勤労者センター』において「第23回定期総会」を開催しました。
- ▲五島地区労福協は、11月9日(土)16:00より『観光ビル(はたなか)』において「第28回定期総会」を開催しました。
- ▲諫早地区労福協は、11月15日(金)18:15より『勤労者福祉センター』において「第22回定期総会」を開催しました。
- 総会終了後、事業団体(労金・こくみん共済 c o o p)を講師にライフプランセミナーを開催しました。

事務局だより

※ 県労福協 次世代育成セミナー

日 時：2020年2月1日(土)13:30～
 場 所：セントヒル長崎
 講演Ⅰ：「若者によるネットトラブル等」
 講 師：長崎県消費生活センター相談員
 講演Ⅱ：「労働者福祉事業団体と労働組合の再構築に向けて」
 ～労福協の理念と2030年ビジョン～
 講 師：栗岡勝也事務局次長(中央労福協)
 グループワーク：1グループ7～8名

第112回
労福協

クイズ

- 九州ろうきんは、残高や取引履歴を一目で確認できる「ろうきん公式アプリ」をスタートさせました。アプリをインストールすると抽選で「〇〇〇〇名様」にQUOカードがプレゼントされます。○に入る数字は何でしょうか。

(ヒント 6ページ)

o o p)を講師にライフプランセミナーを開催しました。

- ▲上五島地区労福協は、11月15日(金)18:30より『新上五島町石油備蓄記念会館 和室』において「第19回定期総会」を開催しました。
- ▲対馬地区労福協は、11月22日(金)18:30より『対馬市役所 2階別館』において「第19回定期総会」を開催しました。
- ▲長崎地区労福協は、11月25日(月)18:30『九州ろうきん長崎支店 4階会議室』において「第27回定期総会」を開催しました。
- 総会終了後、事業団体(労金・こくみん共済 c o o p)を講師にライフプランセミナーを開催しました。
- ▲佐世保地区労福協は、11月26日(火)18:30より『労働福祉センター 3階会議室』において「第31回定期総会」を開催しました。

2. こくみん共済coop長崎推進本部が『未来ある子どもたちを交通事故から守りたい』という想いをカタチにした2019年12月1日から開始する取り組みは『○才の交通安全プロジェクト 横断旗寄贈の取り組み』○に入る数字は？

(ヒント 5ページ)

- 答えはハガキかFAXで、〒・住所・氏名・電話番号・職場名を明記し県労福協へ送付ください。
- 締切日は1月24日(金)(当日消印有効)
- 当選者10人の方に「お楽しみプレゼント？」
- 送り先 〒850-0031 長崎市桜町9-6
長崎県労福協クイズ係FAX(095)811-6132
- 前月号当選者(敬称略)

池田 陽子(大村)	小林みどり(大村)
皆良田利衣子(大村)	中里 潤子(長崎)
東川より子(大村)	堤 由美子(大村)
本多 毅(長崎)	岡崎 朱鷺(大分)
都留 孝(大分)	田口 直喜(大分)

『7才の交通安全プロジェクト-横断旗寄贈の取り組み-』のご案内

こくみん共済 coop では、地域社会に貢献する協同組合として、たすけあいの共済事業にかかる社会的課題を解決する取り組み『7才の交通安全プロジェクト 横断旗寄贈の取り組み』を2019年12月から実施します。

2019年度『7才の交通安全プロジェクト 横断旗寄贈の取り組み』では、こくみん共済 coop・協力団体・組合員(加入者)みんなで「未来ある子どもたちを交通事故から守りたい」という想いを大きなカタチにしていきたいと考えています。

『7才の交通安全プロジェクト 横断旗寄贈の取り組み』の趣旨にご理解いただき多大なるご協力をいただきますようお願いいたします。



未来ある子どもたちを交通事故から守るために

横断旗を贈ろう!

あなたさまが「マイカー共済」・「住まいの共済」の
お見積もりを1件されますと、
あなたさまの居住地域に横断旗を1本寄贈します。

こくみん共済 coop 長崎推進本部は未来ある子どもたちを
交通事故から守りたいという想いをカタチにするために
「7才の交通安全プロジェクト横断旗寄贈」の取り組みをさらに大きく展開していきます。
あなたさまもぜひ、この取り組みにご協力ください。



交通事故の死傷者数は、『7才』が突出して
多くなっています。(歩行中の死亡事故死傷者数(平成27年))

成人の2.5倍
高齢者と
比べても
2倍です



※公益財團法人交通事故総合分析センター調べ

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

長崎支所 ☎095-864-7144
長崎市宝栄町3-15
佐世保支所 ☎0956-25-8012
佐世保市城山町1-22

受付時間 平日9:00~17:15(土・日・祝日を除く)



第3回NBC企業対抗大運動会に参加

《九州ろうきん長崎支店

青年・女性推進委員会»



11月3日（日・祝）、長崎市のかきどまり補助競技場で、第3回N B C企業対抗大運動会が開催され、長崎支店青年・女性推進委員会のメンバーが参加しました。長崎支店青年・女性推進委員会は、第1回から参加しており、3回目の今回、昨年の4位を上回る目標を据えて各種競技に奮闘しました。競技のプログラムは、50m走から企業対抗リレーまで10種目。残念ながら、強豪ぞろいの20チーム中、13位の結果となりましたが、選手や家族、応援団を含む100名近い方々が集まり、交流を深めました。

九州ろうきんは、高校から大学にかけての教育費用の高負担を少しでもサポートできるよう、2019年10月1日から「教育ローンキャンペーん」を展開しています。キャンペーンでは、特別金利はもとより全国のATMで教育資金のお借入れや繰上返済が可能な「カード型」の利用をお勧めしています。パソコンやスマホでの仮申込も可能で、使いみちもいろいろです。まずは、ろうきんに相談です。
■ 教育ローン 奨学金借換専用ローン
「つなぐ」も利用しましょ。

九州ろうきんは、高校から大学にかけての教育費用の高負担を少しでもサポートできるよう、2019年10月1日から「教育ローンキャンペーん」を展開しています。キャンペーンでは、特別金利はもとより全国のATMで教育資金のお借入れや繰上返済が可能な「カード型」の利用をお勧めしています。パソコンやスマホでの仮申込も可能で、使いみちもいろいろです。まずは、ろうきんに相談です。
■ 教育ローン 奨学金借換専用ローン
「つなぐ」も利用しましょ。

教育ローンキャンペーン実施中！

2019年10月22日より

「ろうきんアブリ」がスタート！

利用手数料は無料！

